

寄付・寄贈

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。
(令和元年1月31日～令和2年3月31日)

こんふおーと家族会様 因幡電機産業株式会社様

他 匿名希望者4名(順不同)

寄付金(令和元年度)累計額 1,946,436円

令和元年度 決算報告

収入では、生活介護の代理受領収入において、職員の退職に伴い重度障がい者支援加算が減少し前年度とほぼ横ばいとなりました。一方、行動援護と短期入所の稼働率が増加し、全事業で253万円の増額となりました。支出では、人件費が常勤職員3名の増員や定昇、ベースアップにより1345万円の増額となりました。

貸借対照表

令和2年3月31日 現在

| 資産の部 | |
|------------------------|-------------|
| 流動資産 | 173,759,176 |
| 現金 | 895,762 |
| 預金 | 64,536,141 |
| 未収金 | 104,664,333 |
| 貯蔵品 | 219,140 |
| 立替金 | 506,860 |
| 前払金 | 2,936,940 |
| 固定資産 | 373,631,751 |
| 基本財産 | 337,136,961 |
| 建物 | 200,865,899 |
| 土地 | 136,271,062 |
| その他の固定資産 | 36,494,790 |
| 建物付属設備 | 9,448,459 |
| 構築物 | 1,400,384 |
| 車輛運搬具 | 4,111,948 |
| 器具及び備品 | 1,533,999 |
| 建設積立預金 | 20,000,000 |
| 資産の部合計 | 547,390,927 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | 74,855,382 |
| 未払金 | 74,550,534 |
| 預り金 | 304,848 |
| 固定負債 | 47,368,000 |
| 設備資金借入金 | 47,368,000 |
| 負債の部合計 | 122,223,382 |
| 純資産の部 | |
| 基本金 | 218,750,467 |
| 3号基本金 | 218,750,467 |
| その他の積立金 | 45,000,000 |
| 人件費積立金 | 15,000,000 |
| 修繕積立金 | 15,000,000 |
| 備品等購入積立金 | 15,000,000 |
| 次期繰越活動収支差額 | 161,417,078 |
| 次期繰越活動収支差額(うち当期活動収支差額) | 161,417,078 |
| 3,662,111 | |
| 純資産の部合計 | 425,167,545 |
| 負債及び純資産の部合計 | 547,390,927 |

事業活動収支計算書

(自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日

| 勘定科目 | | 本年度決算 |
|-----------------------|---|-------------|
| 事業活動収支の部 | 収入 | |
| | 自立支援費等収入 | 260,615,537 |
| | 補助事業等収入 | 180,000 |
| | 利用料収入 | 9,512,550 |
| | 処遇改善交付金収入 | 19,246,246 |
| | 就労事業収入 | 1,052,340 |
| | 寄附金収入 | 4,975,436 |
| | 雑収入 | 3,458,849 |
| | 事業活動収入計(1) | 299,040,958 |
| | 支出 | |
| 人件費支出 | 242,447,463 | |
| 事務費支出 | 24,767,188 | |
| 事業費支出 | 17,134,727 | |
| 減価償却費 | 10,642,954 | |
| 事業活動支出計(2) | 294,992,332 | |
| 事業活動収支差額(3)=(1)-(2) | 4,048,626 | |
| 事業活動外収支の部 | 収入 | |
| | 受取利息配当金収入 | 753 |
| | 経理区分間繰入金収入 | 2,739,141 |
| | 事業活動外収入計(4) | 2,739,894 |
| | 支出 | |
| | 借入金利息支出 | 324,026 |
| | 経理区分間繰入金支出 | 2,739,141 |
| | 事業外雑損失 | 63,242 |
| | 事業活動外支出計(5) | 3,126,409 |
| | 事業活動外収支差額(6)=(4)-(5) | -386,515 |
| 経常収支差額(7)=(3)+(6) | 3,662,111 | |
| 特別収支 | 収入 | |
| | 特別収入計(8) | 0 |
| | 固定資産売却損・処分損(売却原価) | 0 |
| | 特別支出計(9) | 0 |
| 特別収支差額(10)=(8)-(9) | 0 | |
| 当期活動収支差額(11)=(7)+(10) | 3,662,111 | |
| 文庫等の活動収支 | 前期繰越活動収支差額(12) | 157,754,967 |
| | 当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12) | 161,417,078 |
| | 次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17) | 161,417,078 |

編集後記

さわやかな初夏となりました。皆様にはお健やかに過ごしのこととお察しいたします。今回の機関紙は令和2年度に入り、新体制になってから初めての発行となります。昇格職員のご挨拶や、新しく入職した職員からの意気込みも掲載しております。また特別号として昨年度に行われた行事の報告や定年退職を迎えた職員からの挨拶もありますので、是非一読いただきたいと思ひます。担当：川端・池田

特定非営利活動法人 **だんでらいおん**

たんぼぼ通信

令和2年度 夏号

発行元: 特定非営利活動法人 だんでらいおん

発行責任者: 久保 哲哉
〒546-0023
大阪府東住吉区矢田 5-9-8
TEL: 06-7668-1101

発行日: 令和2年7月15日

——障がいを持つ方々が地域の中で自立していける社会を目指して——

ご挨拶
 法人設立15周年となる今年は、事業に関しましても、生活介護事業の再編、相談支援事業の新規開設と、転換期を迎えました。しかし、周りを見回してみると、今年はまさに「新型コロナウイルス感染症」一色で、当法人としても、その対策に追われる日々を過ごしました。この間、利用者様、家族様には、マスクの着用、適宜の手指消毒の徹底、外出先の制限、サービス提供時間の短縮など、ご負担、ご迷惑をお掛けしております。職員に対しても、密を避けるため交通手段の変更、プライベートでの外出の自粛など、ご協力をお願いしています。皆様のご協力のおかげで、現在、各事業をほぼ平常に近い状態で運営できております。本当にありがとうございます。

また、有事に備えて、各拠点に空間を除菌するためのジアイーノ(次亜塩素酸空間除菌脱臭機)の設置、防護服の購入を行いました。更に非接触センサー型石けん消毒液機器の取り付け、グループホーム入居者様の体調の変化にいち早く気付くために各居室のベッドへの見守りセンサーの導入など、利用者様の安心、安全に繋がるための環境整備に着手しております。「新型コロナウイルス感染症」に関しては、第二波が懸念されており、まだまだ予断を許さない状況です。今後も皆様にご負担、ご迷惑をお掛けすることが多々あると思ひますが、ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

就任のご挨拶
 この度、施設長を拝命いたしました森正明と申します。これも皆様からのご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。法人設立15周年を迎える節目でこのような大役を仰せつかりまして、責任の重大さに身の引き締まる思ひです。

私の当面の役割としましては①法人理念に沿った職員の育成・指導②東住吉区自立支援協議会を通じた地域との連携③自分自身のスキルアップの3点を中心に尽力していきます。

①法人理念に沿った職員の育成・指導として、職員の支援が「利用者様の目線」であることに重きを置きます。また、「親亡き後、子が安心して暮らせる施設作り」という家族様の想いから成り立った施設であることを育成・指導の中で伝えていきます。

②東住吉区自立支援協議会を通じた地域との連携として、だんでらいおんを打ち合わせの場として提供することで地域資源として活用していただいたり、事業所間での交流・職員交流を進め、地域のネットワーク強化を図ります。

③自分自身のスキルアップとして、社会福祉士の取得を目指します。また施設長として「決断力」「判断力」は重要なスキルであるため、日常的な場面で決断、判断する場面を積極的に作り、緊急時には的確かつ素早い「決断」「判断」に対応していきます。

以上3点を今年度の重要課題として精一杯努力して参ります。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い致します。

就任のご挨拶
 この度、総務部部長を拝命いたしました辻正晃です。これも皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

今回、このような大役を任せていただき、とても誇りに感じている反面、昨年からだんでらいおんで1年余りを過ごした中で、その重責を改めて痛感しております。前任の山本部長は社会人としての長きにわたるご経験や、人生における先輩でもあり、職員からもとても慕われ、だんでらいおんに無くてはならない存在でした。後任となる私も、前部長からご指導いただいた事を生かし、さらに私のこれまでの経験と知識も最大限発揮し、前部長に近づけるよう努めて参ります。今後とも変わらぬご支援ならびに格別のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

しょうがくじょくいんあいさつ 昇格職員挨拶《主担》

ひかしはかお りゅうじ
東中尾 竜治 ★★★

令和2年度から主担へ昇格することになりました。東中尾竜治と申します。昇格と同時にサービス管理責任者としての立場となりました。これも上司の方々の推薦や皆様のご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。今年度からサービス管理責任者としての理解や利用者様・職員の双方の負担を減らし、安心・安全に楽しく過ごしていただける環境作りに努めて参りたいと思います。これからもご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

やぶうち あやこ
藪内 亜矢子 ★★★

令和2年4月より、主担に昇格させていただきました。今期は『主担』また、現場では『生活介護事業所リアンの所属長』という、責任のある立場をいただきました。今後もより一層利用者様が安心・安全に過ごしていただけるように努め、また来所された日は「今日も楽しかった。」と思っただけ、利用者様の笑顔が増えるように、日々努力していきます。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

やました いつき
山下 逸 ★★★

4月より、主担（所属長補佐）という立場を頂きました。これまで以上に、利用者様の快適な空間づくりに努め、今年度の目標として『利用者の会』の発足を自指しています。現在、新型コロナウイルスが猛威を振るっていますが、自分自身の役割や日々できることをしっかりと考え、行動し、利用者様・家族様と一丸となってこの危機を乗り越えていきたいと思っております。まだまだ至らない点もたくさんあると思っておりますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

しろさき めくみ
城崎 恵美 ★★★

4月1日より主担に就任いたしました。入社以来あつという間に6年の歳月が経ち、いろいろな経験をさせて頂いています。短期入所事業ではより一層利用者様に安心して利用していただけるよう、また、家族様にはレスパイトしていただけるように粉骨砕身の気持ちを忘れず頑張りたいと思っております。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

やまざき かつひこ
山崎 勝彦 ★★★

4月1日付けで主担及び生活介護事業所【リアン】の所属長補佐に任命されました。全くの未経験で入社して5年間、自分自身の出来ることを一生懸命に取り組んで参りました。今後はますます責任ある業務が増えてくると思っておりますので、気の引き締まる思いでいっぱいです。生活介護事業所の2分化の初年度であり、来年度・再来年度に繋がる1年間となるよう考え、日々の業務に就いていきたいと思っております。

しんにゅうじょくいんあいさつ 新入職員挨拶

よしだけ あきこ
吉竹 明子 ★★★

初めまして。1月16日付けで入社させていただきました吉竹明子と申します。福祉の仕事は初めてですが、先輩方に教わりながら、利用者様に快適に過ごしていただき、家族様が安心して送り出せる様な支援員を自指して頑張ります。

はかつか やまのり
中塚 康紀 ★★★

この度、こんふおーとなごみ班に所属となりました中塚康紀です。この仕事と皆様との出会いを大切にしていき、今まで以上に利用者様の笑顔がたくさん見られるような支援を努めていきます。よろしくお願い致します。

かどた まみ
門田 麻美 ★★★

今年度より生活支援員としてのびのび班に配属されました、門田麻美と申します。日々笑顔と思いやりの心を持って、何事にも前向きに取り組んでいきたいと考えています。学生時代の実習経験を生かし、利用者様一人ひとりの心に寄り添う支援をしていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

あかさき たかひろ
赤崎 貴裕 ★★★

初めまして。4月1日からひだまり班の一員として働かせていただいております、赤崎貴裕と申します。福祉のお仕事は初めてで、毎日が勉強の日々で色々な自分が出来なかった経験をさせて頂いております。まだまだ学んでいく事はいっぱいありますが先輩方、それに利用者様も含め共に成長していけるよう頑張っていきます。

にしがた まもる
西方 守 ★★★

5月より入職しました西方守と申します。いきいき班に配属となりました。以前は高齢者の通所施設で働いていました。利用者の方には自分らしく過ごしていただける様に今までの経験を活かし、行き届いた支援を心がけていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

おかだ しん
岡田 慎 ★★★

6月より生活介護ひだまり班に配属されました、岡田慎です。介護業の経験がなく、知識も技術もまだまだ未熟ですが、新人らしく精一杯、少しでも早く利用者様のお力になれるよう努めていきますのでよろしくお願い致します。

たんぽぽ通信 特別号

ぼうねんかい 忘年会

忘年会前日、たくさんの家族様に来ていただき、毎年恒例の「おでん」を作ってくださいました。総勢64名分の美味しいおでんが出来上がりました。当日、利用者様は2019年最後の利用日となるため、職員と一緒に1年間を振り返りながら笑顔でおにぎりを作ってくださいました。昼食は作ったおにぎりと、家族様が前日に作ってくださったおでんを美味しく召し上がられていました。昼食後は、室内で塗り絵、パズル、散策など個々に応じて過ごし、職員や利用者様同士「よいお年を。」と年末の挨拶をして1年を終えられました。《主担 藪内 亜矢子》



しんねんかい 新年会

令和2年1月4日(土)に新年会を行いました。令和になって初めての新年会という事もあり、3年間続いた参拝場所へ変更して、鷹合神社で参拝を行いました。車で移動し、参拝客も少なく、ゆっくりと気を使うことなく参拝できました。昼食は、利用者様に和風・洋風の中から事前に選んでいただき、デザートも【たい焼き】【ワッフル】から選んでいただきました。午後からのレクリエーションでは【手作り輪投げ】【射的】【凧あげ】の3種類を用意しました。今年のテーマとして掲げた【お正月気分】【縁日に行った気分】を意識した企画でしたが、年明け早々、利用者様の笑顔がたくさん見ることが出来ました。今年1年間の健康と充実した活動を目指すべく、職員一同、気を引き締めて支援にあたっていきます。《主担 山崎 勝彦》





スポーツチャンバラ

大阪コミュニティ財団助成事業の一環として、「小中学生がスポーツを通して障がいの理解を深めること」を目的に、令和2年1月13日（月）長居障がい者スポーツセンターでスポーツチャンバラ体験を実施しました。講師には、スポーツチャンバラ経験者（世界選手権大会入賞選手）をお招きし、地域の小学生14名、家族様13名、利用者様5名、職員5名の計37名の方に参加していただきました。

初めのうちは緊張した表情でしたが、講師の方々の迫力のある実演を見ると会場から「わー」「すごい」と声が上がりました。その後、参加した子どもたち、利用者様も「剣を振る」「避ける」等の動作を体験していくうちに笑顔が見られました。

1時間という短い体験時間でしたが子どもたちから「またやりたい」「面白かった」との声が聞かれたため、来年も開催できればと思っております。今回ご参加いただけなかった方も次回はぜひご参加お願い致します。ありがとうございました。

施設長 森 正明



やまもとぶちよう ていねんたいしよく あいさつ 山本部長 定年退職のご挨拶

米田前理事長から誘いいただき、それまで全く経験のない分野で、総務事務なども扱った経験もなく、散々迷った末、入職させていただきましたのが56歳のときでした。定年まであと4、5年頑張っ、後継者に少しでもいい形で総務部をバトンタッチするのが私の役目だと思っていました。それが11年近く務めさせていただきました。

当時まだ30名足らずであった職員も現在70名を超える規模となり、ようやくベテランと認めただけの職員も増えて参りましたが、真摯に利用者支援に取り組む職員のさらなる成長のためには、ご家族皆様の叱咤と激励も欠かせないと感じています。それがだんでらいおんの支援力をアップさせ、ひいては利用者様のより良い生活や人生に還元されるものと思います。

今、辻部長という後任に引き継ぎ、ここに来た当初の目的は果たせたかなと安堵しています。

無事、退職を迎えられましたのも、ご利用者ご家族の皆様、また職員の方々があってこそ、さらに近隣の福祉施設、大学、医療機関の皆様にも適宜、適切なアドバイスなども頂戴し法人運営にお力添えをいただきましたこと心より感謝申し上げます。

このあと、辻総務部長の補佐役として、また一理事として、もうしばらくだんでらいおんを見守っていきたく思っております。

